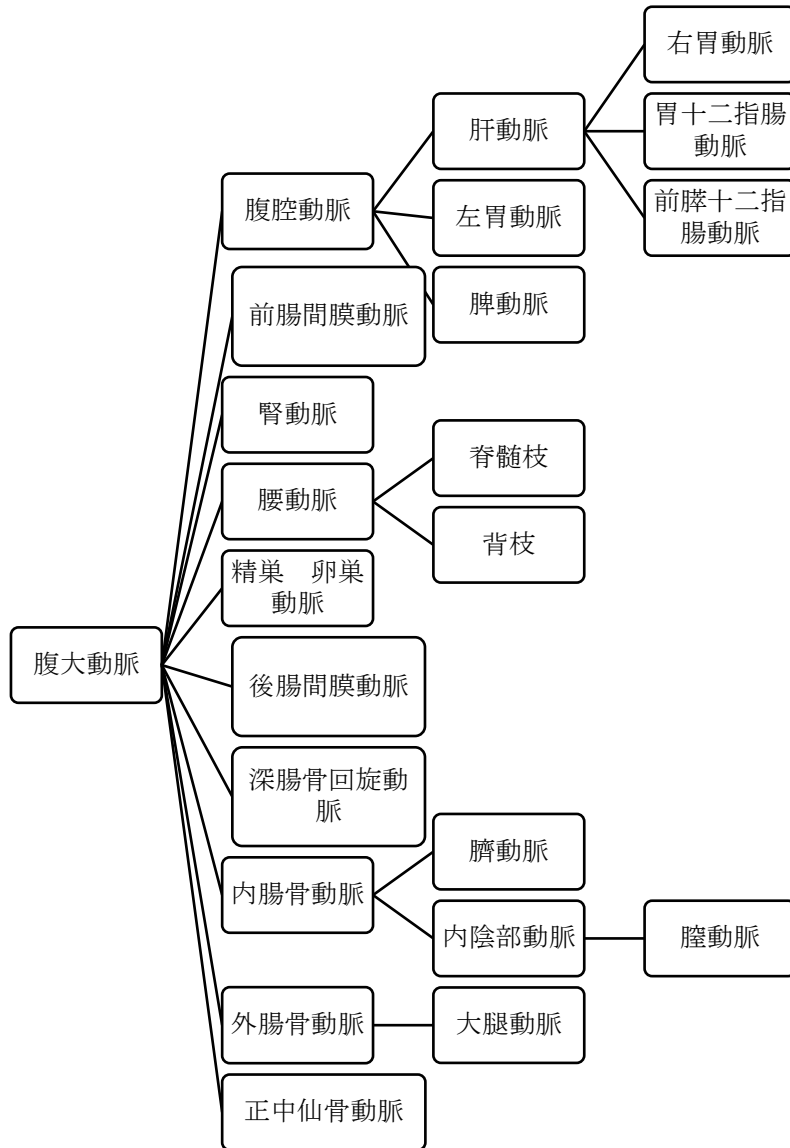


腹大動脈の分枝



腰動脈：背側に伸びて、脊髓枝と背枝に分枝する。脊髓枝は椎間孔を通過して脊柱に入り、脊髓周囲の硬膜とくも膜を貫通する。そしてクモ膜下腔内の腹側脊髓動脈と合流して、脊髓に血液を供給する。背枝は腰椎上部の筋や皮膚に血液を供給する。

腹腔動脈は短く、横隔膜の左脚と右脚の間で腹大動脈から起こる。腹腔動脈は肝動脈、脾動脈、左胃動脈に分枝する。また、前腸間膜動脈と、後腸間膜動脈と吻合している。

肝動脈から右胃動脈や、胃十二指腸動脈、前膵十二指腸動脈などが分枝している。

大腿動脈は外腸骨動脈が血管裂孔を通過した後の名前で、外腸骨動脈の延長である。

臍動脈は内腸骨動脈の分枝で、血液を大動脈から胎盤へ運ぶ。この血管の遺残物を膀胱円索という。

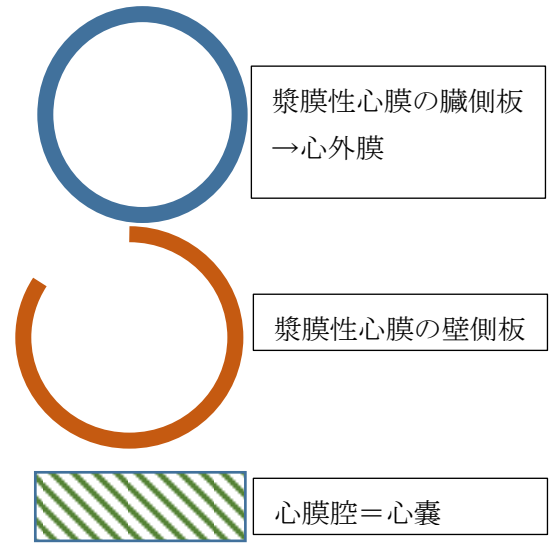
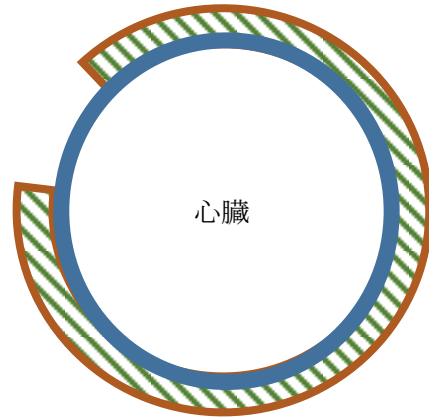
陰動脈あるいは前立腺動脈は内腸骨動脈の分枝である内陰部動脈の延長であり、と約 45°の角度を形成する。

心膜の構造

心膜 = 線維性心膜 + 漿膜性心膜

漿膜性心膜 = 心膜腔 + 漿膜性心膜の臓側板 + 漿膜性心膜の壁側板

心外膜 = 漿膜性心膜の臓側板



線維性心膜ってのは漿膜性心膜の壁側板を覆っている膜。